

淡江大學 105 學年度日間部轉學生招生考試試題

系別：日本語文學系三年級

科目：日語翻譯

66-1

考試日期：7月22日(星期五)第4節

本試題共 五 大題， 2 頁

本試題雙面印刷

* 請依序作答，題號標示清楚，不用抄題。

一、自答案區選出正確日文的「諺」。(1×10=10分)

(題目區)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1、() 耳濡目染。 | 6、() 臨陣磨槍。 |
| 2、() 欲蓋彌彰。 | 7、() 虛張聲勢。 |
| 3、() 因小失大。 | 8、() 打入冷宮。 |
| 4、() 亡羊補牢。 | 9、() 水火不容。 |
| 5、() 自作自受。 | 10、() 忍無可忍。 |

(答案區)

- | | |
|---------------|----------------|
| ①手も足も出ない。 | ⑨身から出た錆。 |
| ②七転び八起き。 | ⑩門前の小僧習わぬ経を読む。 |
| ③お蔵入り。 | ⑪読書百遍意自ずから通ず。 |
| ④思わぬ伏兵が待っていた。 | ⑫頭隠して尻隠さず。 |
| ⑤泥棒を見て縄を縛う。 | ⑬火事の後の火の用心。 |
| ⑥犬猿の仲。 | ⑭知らぬが仏。 |
| ⑦堪忍袋の緒が切れる。 | ⑮犬の遠吠え。 |
| ⑧一文惜しみの百失い。 | ⑯悪銭身に付かず。 |

二、選出與身體部位有關「慣用句」之正確答案，並將全文中譯。(選擇1分、中譯2分。3×10=30分)

*例：3時間も歩いていたら、(?) <①足、②膝、③首、④腰>が棒になった。

⇨選擇(①)。中譯：走了3小時，腳酸走不動了。

1、先生の御指導を(?) <①頭、②胸、③肝、④腦>に銘じて、一生忘れません。

⇨選擇()。中譯：

2、悩む必要がなく、一度(?) <①胸、②腹、③気持ち、④胃袋>を割って彼と話して見ましょうよ。

⇨選擇()。中譯：

3、あいつは僕の(?) <①顔、②額、③心、④目>の上のたんこぶだ。

⇨選擇()。中譯：

4、良薬は口に苦し、忠言は(?) <①耳、②心、③氣、④頭>に逆らう。

⇨選擇()。中譯：

5、(?) <①目、②心、③手、④首>を長くして、またの御来訪をお待ちしております。

⇨選擇()。中譯：

6、お子さんは運動会で一番になって、御両親もさぞ(?) <①顔、②鼻、③氣、④目>が高いでしょう。

⇨選擇()。中譯：

7、私は(?) <①心、②腹、③口、④膝>が堅いですから、どうぞご心配なく。

⇨選擇()。中譯：

8、田中君は今日社長に(?) <①手、②顔、③背中、④肩>を叩かれた。本当に残念ですね。

⇨選擇()。中譯：

9、もう(?) <①胸、②足、③手首、④口>が酸っぱくなるほど注意したのに、彼はやはり同じミスを犯す。

⇨選擇()。中譯：

10、私は彼の(?) <①首元、②胸元、③膝元、④足元>にも及ばないから、あまり期待なさないでください。

⇨選擇()。中譯：

淡江大學 105 學年度日間部轉學生招生考試試題

系別：日本語文學系三年級

科目：日語翻譯

66-2

考試日期：7月22日(星期五)第4節

本試題共 五 大題， 2 頁

三、外來語的日中互譯 (1×10=10分)

- | | |
|---------------|-------------|
| ①ネイティブ・スピーカー： | ⑥パワー・ハラメント： |
| ②グローバルゼーション： | ⑦歐元： |
| ③マス・メディア： | ⑧基礎建設： |
| ④オノマトペ： | ⑨資源回収： |
| ⑤ハイ・テクノロジー： | ⑩生態環境： |

四、請將下列的日文文章譯成中文 (10×3=30分)

- 1、一般的に言って、翻訳に従事するには、次のような条件がどうしても必要である。
 - ①言うまでもなく、自分の翻訳の仕事に関係のある外国語について相当なレベルを有し、常にそのレベル・アップをはからなければならない。
 - ②母国語についての自分のレベルを高めることもきわめて重要である。このことは往々にしておろそかにされがちなので、とくに強調する必要がある。
 - ③外国語と母国語に精通しているからと言って、それで即翻訳ができ、しかもいい翻訳ができるかと言うと、そうではない。翻訳にはそれなりの理論と法則があるし、またいろいろな方法とテクニック、ノウハウがあって、それらを把握し駆使しなければ、翻訳はできないし、ましてやいい翻訳はできない。(10分)
- 2、輸入や加工食品も増え、食べ物は豊富になり、選べる時代になった。一方、この20年ほど、食の安全をめぐる問題が頻発した。消費者は食のリスクとどう向き合えばいいのか。食育に長く携わる近藤さんは「自然からのしっぺ返し。今後も効率優先の食料生産を続けていたら、またつけが回ってくるかもしれない」と危惧する。近藤さんは日本人の食べ方の変化を強く感じる。お祝いの食事「ハレ」と「ケ」(普段の食事)の境がなくなっただと思う。例えば、ウナギやマグロ。資源枯渇が問題となっている。一昔前、うなぎや握りずしは、お祝いの時などにしか食べられないものだった。だからこそおいしかった。「ハレのごちそうを安く作るから、資源的にも無理が出る」と近藤さんは話している。(10分)
- 3、日本の戦後は、敵国から一転、庇護者となった米国に付き従うことによって、平和と繁栄を享受する一方、アジア諸国との和解をなおざりにしてきた。多くの日本人の主観において、日本は戦争に「負けた」のではなく、戦争は「終わった」ことになった。ただし、そうした感覚を持てたのは、冷戦構造と、近隣諸国の経済発展が遅れていたからである。冷戦が崩壊し、日本の戦争責任を問う声が高まると、日本は被害者意識をこじらせていく。悪いのは日本だけではないのに、なぜ何度も謝らなければならないのかと。対外的な戦争責任に向き合えない根源には、対内的な責任、つまりでたらめな国策を遂行した指導層の責任を、自分たちの手で裁かなかった事実がある。(10分)

五、請將下列的中文譯成日文 (5×4=20分)

- 1、人們常說：「有錢未必幸福，沒錢一定不幸福」。對這種說法，我難表贊同。
- 2、小孩子是看著父母親的背影長大的，所以大人的生活態度與處事方法極為重要。
- 3、日前華航空服員的罷工事件，引發台灣勞資關係的緊張與連鎖效應。
- 4、英國實施「留歐」・「脫歐」公投，結果由後者獲勝，造成全球經濟相當大的衝擊。